



四国

We Serve

ライオンズクラブ国際協会336-A地区 地区誌

4・5・6 / No.4 2025年 第130号
令和7年6月25発行

<https://lci336a.org>

海陽町 水床湾の朝陽(徳島県)



後半期に向かって

ライオンズクラブ国際協会336-A地区

地区ガバナー 石井 淑雄

後半期、坂出キャビネットは更に社会に貢献できるライオンズを目指し、始動致しました。

先ずは普遍的テーマの再点検です。ガバナー公式訪問時にお願いした事項が今どの様に進化しているか、あるいは否やかであります。

後半期も多くのクラブから新会員入会式、クラブ支部結成式、周年のご案内を頂きました。

クラブ支部はなんと12支部が誕生致しました。これらのクラブ支部は将来のエクステンションを見据えた大切な卵であります。いつか、出来れば早く孵化して下されば本望です。その為にはLCがいつも輝いていなければなりません。地域から求められ、感謝される奉仕活動、自信と誇りに満ち溢れたLCを目指したく存じます。

3月23日、北島LCのスポンサーで徳島みらいLCが誕生しました。6月22日には坂出白峰LCが、そして6月28日には志度LCがエクステンションを行います。エクステンションは336-A地区にとりまして8年振りであり、3つのクラブの誕生はまさに快挙であります。



香川県知事 池田 豊人様



INDEX

表紙 2	336-A地区ガバナー後半期に向かって
1	〃
2	〃

■ 地区役員挨拶

3	336-A地区キャビネット幹事・会計
4	336-A地区コーディネーター
7	リジョン・チェアパーソン
9	お礼文の紹介
10	ゾーン・チェアパーソン
17	地区年次大会・チーム・常設委員会
19	特別寄稿
21	周年記念式典
26	認証状伝達式を盛大に開催

■ 情 報

28	336-A地区会員現況
表紙 3	物故会員・編集後記
表紙 4	第72回 地区年次大会のお知らせ

関係者皆様に深甚なる敬意を表し感謝申し上げます。そして、次年度に繋ぎたく存じます。

一方で少子高齢化、人口減少、不安定な社会経済に翻弄されたクラブも生じました。5つのクラブが高齢化の故をもつて解散、あるいは解散の危機にあります。誠に残念至極であります。

LCも企業も全く同じで、新しい人が入会しなくてはなりません。今を大切にすることがには会員拡大が必須アイテムです。引き続きM1・5を前進させましょう。

LCIFは国内はもとより世界への人道支援です。今期448,000ドルが目標





友好親善締結36周年記念植樹

です。皆様のご理解とご支援を賜り5月30日に突破いたしました。会員各位に心より感謝申し上げます。

又、地区分割につきましては各リジョンを訪問しご理解に意を尽くしましたが、未だ浸透に至らずの感でありました。地区分割のワードを聞くのが初めての方も多く、加えて複合地区とは一体何なのかとの問いもあり結果は賛成1、反対2でありました。この事は次世代に委ねます。

更に当たり前の事ですが、友好クラブとの合同例会、ゾーン合同例会、リジョン合同例会等々を盛んに起し、会員間の密度を濃くし、友情を育み併せて個人そしてクラブが問題を解決し、切磋琢磨する所に進取の気性が生まれ、冠婚葬祭始め全てが希薄になった今の社会を放置することなく、今の時代にあった地域の結びつきを模索する必要があります。その先駆者がライオンズであらうと思います。

4月6日、第71回地区年次大会は、515名の参加登録を頂き、盛大に開催されました。誠にありがとうございました。向さんはガバナーエレクトに、篠原さんは次期第一副地区ガバナーにそして金谷さんは次期第二副地区ガバナーに選任されました。誠に同慶の至りであります。336-A地区の弥栄を乞い願います。キャビネット構成員の皆様、大会委員の皆様、会員の皆様、そして事務局員さんに心より感謝申し上げます。

7月17日、フロリダオーランドで向さんのガバナー就任を祝福します。78歳絶好調。



336複合地区 年次大会



336-A地区キャビネット幹事



地区キャビネット幹事

森崎 敏彦
(坂出白峰)

一年を振り返って

一年間予定表通りに活動する。ガバナー公式訪問が終わると少し楽になると思っていたが、

名誉顧問、キャビネット会議、周年等々行事がいくらかでも増える。今期も3名以上の入会式に例会訪問する。5月現在11回の例会訪問、中でも伊予土居LCでは5名の入会、6月に5名の入会例会訪問を行う予定だ。エクステンションも3件あり徳島、坂出、高松今期ガバナーが地区分割の方針を打ち出す。ガバナー公式訪問時、私が主旨説明を行った。また、キャビネット会議の午前中GATミーティングを3回行った。

3Rより12月21日ガバナーとの意見交換会の申し出あり。この日より3月29日6Rとの意見交換会、いわゆる第2回目のガバナー公式訪問が行われた。ガバ

ナーチーム4名で皆さんのリジョンにお邪魔して話し合い、そして理解も得られたか？4月6日の選挙結果は皆さんの知るところである。

今期私が感じた事

一、RC、ZC各クラブ隅々にガバナー、キャビネットの意見を伝えるためにはどのようなすればよいのか？

一、スモールキャビネットが必要ではないか？

一、各クラブとの接点が増える。(意見交換)

一、今期やり残した事項の見届けと、応援が必要である。

キャビネット内局の皆さん、大会委員会の皆さん、事務局のお二人、大変お世話になりました。336-A地区の皆さんとの出会いは素晴らしいものがあります。今後ともよろしくご指導願います。

336-A地区キャビネット会計



地区キャビネット会計

河崎 和義
(坂出白峰)

一年を振り返って

昨年6月オーストラリア、メルボルンで開催された第106回国際大会に参加、いよいよ坂出キャビネットの船出の瞬間を、参加LCメンバーと共有した事を昨日の事の様に想いだされま

す。

帰国後、7月1日には第1回坂出キャビネット内局会がスタート、第1回地区名誉顧問会議、第1回地区キャビネット会議、RC・ZC会議など各種会議が目白押し、8月3日より5Rを皮切りにガバナー公式訪問がスタート。9月8日に1Rを最後にガバナー公式訪問が終了。

その後、各種周年行事、入会式、例会訪問に出席、12月から336-A地区分割について再度、各リジョンを3役で訪問、説明会を行いました。

私のモットーは「和をもって義となす」。人が喜ぶことを行うことを「義」とするには「和」すなわち人のつながりが大切で

す。

感想、四国は広いな。そのおかげで四国のLCのメンバーが身近な存在に感じられた一年でした。

336-A地区の全会員の皆様へ感謝のお礼の言葉とさせて頂きます。

有難う御座いました。



元地区ガバナー・地区名誉顧問
地区GMTコーディネーター
地区GLTコーディネーター
地区GMA副リーダー

真鍋 隆 (こんびろ)

一年間を振り返って

今期はGAT(グローバルアクション・チーム)：GMT、GLT、GST、GET、FWTを活用して会員増強、拡大を推進していくことに加えて、ミッション1・5が達成できるようにGMT(グローバル・メンバーシップ・チーム)の具体的な方策として会員増強に特化した戦略であるGMA(グローバル・メンバーシップ・アプローチ)の3年目を向かえ各単一クラブに理解していただき実行する年度でした。

①新クラブ結成により地区の若返

りを図る。

②新会員を加えてクラブの活性化を図る。

③仲間との親睦と興味深い奉仕ができていくか等、会員の満足度を高めてやる気を一新させ会員増強を推進する為にクラブ会長は会員にアンケート調査を実施する。

結果として、

①については新クラブ結成が3クラブ又、今年度新たに12支部が結成され地区内21支部となりました。(坂出白峰中央支部はクラブに昇格し、志度LCの2支部が合併してクラブに昇格した)

②については各単一クラブに新会員を必ず迎え、クラブの活性化をと訴えてまいり、4月末では399名の新入会員を迎えることとなりました。しかし、ご逝去された方を含め407名の退会者があり純減8名となっています。残念なことには思いのほか会員の高齢化が進み、物故会員も多くなっているのが現状です。

③については会員満足度アンケート調査が浸透し、会員の希望する例会のあり方や奉仕活動内容を見直し改革したことで、入会や退会防止に繋がっているクラブも見受けられました。会員の種別や多様性についても理解度が増しているようです。

GLT(グローバルリーダーシップ・チーム)では指導力育成研究会の講師として多くのリジョンに参加させていただきました。特に時間とスペースがとれる会場ではワークショップを実施しました。リーダーシップについて熱心に話し合い、参加者からは意見交換できる会が良かった、又、有事の時こそリーダーシップが大切であるとの声もお聞きし、次世代リーダーの発掘の一助となった実り多い会となりました。リーダーシップの極めは次のリーダーを養成することです。会則については必携の変更箇所と次年度の国際会費が2ドル値上がり50ドルになります。国際大会で決定済みですので、ご理解をお願い致します。

今年度も残りわずかとなります。

したが、毎年6月末(年度末)の退会者数が懸念されます。会員の種別を活用したり、会員一人ひとりが居心地よく活動できるクラブづくりが退会防止になると思いますので、会員増強と維持に今後も取り組んでくださるようお願い致します。

結びにガバナーをはじめ、坂出キヤベネット構成員の皆様、地区委員、クラブ役員の皆様方には大変ご苦勞様でした。この経験を活かして単一クラブの未来の為に更には地区の発展の為に、是非ご尽力をお願い申し上げます。大変お世話になり、心から感謝しています。ありがとうございます。



元地区ガバナー・地区名誉顧問
LCIF推進コーディネーター**山地 章靖**

(坂出白峰)

一年を振り返って

今年度は、16年ぶり3361 A地区キャビネットが坂出市での開設となり、我が坂出白峰ライオンズクラブより石井地区ガバナーが選出され、オーストラリアメルボルンで開催された第106回国際大会での6月25日の閉会式で2024〜2025年度地区ガバナーに就任された。

私は、MDの役職を離れて10年、地区の役職を離れること7年であったが、我がクラブからの地区ガバナー誕生で、キャビネット内局員として手伝うことになった。

年月の経過により、ライオンズクラブを取り巻く環境の様変わりを感じたが、ライオンズ

クラブの普遍的テーマは、会員拡大・社会奉仕・指導力育成。そしてLCIFであるのは変わりありません。

国内では、令和6年1月1日午後4時10分頃震度7の石川県能登地方を襲った地震に始まり令和6年9月奥能登豪雨、令和7年2月大船渡市の山林火災、7年3月には岡山県の山林火災と今治市の山火事と、国外ではロシアの山火事・ペルーの大地震・台湾の地震と国内外ともに温暖化の影響も合わせ大規模な災害が発生しています。このような災害に対してLCIFは迅速に支援金の交付を行っております。

「組織の歴史を通して、人々が想像を絶する困難に直面した時にライオンズは奉仕のもとに団結してきました。現在も地元または地域社会が困難な時を過すとき、わたしたちは行動するというその決意を持ち続けています。」LCIF理事長長パティ・ヒルの言葉です。

今年度は皆さんの協力を得ましてLCIFを通じて多くの困っている人たちに奉仕することができました。

ご支援ご協力に感謝申し上げます。

地区GSTコーディネーター
地区GMA会員満足度チーム・リーダー**平田 治由**

(うたご)

役割に育てられた一年

拜命を受けたコーディネーターの役割は、多くの学び・共鳴を受けると共に反躬自省の念に駆られながら振り返っています。スタート時点、拜命を受けた以上は点滴穿石の気持ちで役割を担う姿勢でしたが、具体的取り組みに戸惑いました。半期となりアンケート結果を纏め各クラブに情報提供しましたが、心の緩みに負け「アツ」という間に春を迎え、否が応でもゴールが見え、早い一年間でした。新クラブ誕生の感激、解散クラ

ブの戸惑いと喪失を味わい、地区にとつて良き効果となる活動支援の役割に育てられました。ライオンズクラブの役割は一年間だから対応できると言われ、その意味も理解できます。一年間の限られた活動ではありませんが、状況や環境に応じ地区の進化を見ると不思議な団体だなあと思っています。毎期、会員増強やLCIFの対応は避けられず、厳しい実態となっていますが、各クラブの独立性と特徴ある活動、協調性が地区を支えていると感じています。コーディネーターの役割は必要なのかと問いかけた時期もありましたが、会員やクラブ運営への支援、情報提供によるプラットフォーム化は必要であると諸活動で強く受け止めています。この教訓と経験を活かし、今後とも前向きに活動を図り共に歩みたく思っています。一年間、有難うございました。



地区GETコーディネーター・
地区GMA

新クラブチームリーダー

松浦 孝仁 (丸亀)

昨年度より石井ガバナーからGETコーディネーター、GMA新クラブチームリーダーの役職を仰せつかりました。しかしながら、「はて、何をやればよいのか?」「何の役職なのか?」と不安を抱きつつの会議の連続だったように思います。

そんな中、徳島の一宮氏より、新しいクラブ「徳島みらいライオンズクラブ」を立ち上げる話を聴き、3月23日チャーターナイトに向け、オセアル事務局に支援していただきながら活動を進めていく中で、私の役割が明確になっていくように感じました。

今後も、今年度中に「さぬきみらいライオンズクラブ」「坂出中央みらいライオンズクラブ」が立ち上がる予定になっています。それらのクラブ立ち上げに関わることへの喜びとともに、役職が終わる頃になって、ようやく石井ガバナーより仰せつかった役職の意味合いが理解できつつあります。おかげさまで、ライオンズで成長できた一年となりました。

関わっていただいた皆様に心より厚く御礼申し上げます。



SCP・FWTコーディネーター

山形 ひろみ (うたづ)

感謝の一年

石井丸が出航し早一年、入航が目前となりました。SCP・FWTコーディネーターという大役を拝命し、無事役目を終える事ができますのも、ひとえに、336-A地区の皆様方からの温かいご支援とご協力を賜りましたおかげであります。誠に感謝申し上げます。

FWTの活動の主となっておりますヘアードネーション事業は、年度途中に送付先を変更させて頂いたにも関わらず、快くご対応頂き感謝を申し上げます。また、ヘアードネーション事

業に参加頂いた皆様に、この場を借りて御礼申し上げます。髪の毛が伸びるスピードの平均は一年で12cmと言われております。336-A地区が推奨しております送付先のつな髪の規定では、カットした髪の毛の長さが31cm以上と、3年弱かかる計算となります。それでも幅広い年齢層の方々が提供下さり、小

学生からの提供も多く、学校で校長先生から感謝状が贈られるとの事で奉仕の心の育成に繋がると思います。そして他人の痛みに寄り添う子ども達の行動は、とても嬉しく、個人主義的傾向から逆行するものであり、We Serveの精神、社会の問題解決や改善に積極的に関わる愛と友愛の精神であると思います。この素晴らしい事業に携わる事が出来ました事に、大変感謝申し上げますと共に、ますますの発展を願っております。一年間どうもありがとうございました。



自信と誇りを持ってウィサーブ

Region Chairperson

リジョン・チェアパーソン

この一年を振り返って

この一年間、慌ただしいばかりで過ぎて行ってしまったように思います。

リジョン運営は、名誉顧問や、3人のリジョンチェアパーソン、各地区委員さんのご指導、ご支援、ご協力により、なんとか無事乗り切れたかと思えます。

田中アラート委員のご尽力と、伊予ライオンズクラブのご努力により令和7年2月に伊予市様と災害時におけるボランティア支援協定を締結することができました。更に、今期中には砥部ライオンズクラブのご努力により砥部町様と同様の協定を締結することができるとの見込みとなっております。災害が頻発している現在、中予地区内でもまだ協定締結ができていない市町についても締結に向けて、この流れを引き継いで頂きたいと思えます。

また、キャンパスライオンズクラブの結成についてご相談をいただき、進めていきましたが、今期では結成まで至らず、来期には無事結成されるものと願っております。

終わりに、この一年大変なご協力を頂きましたリジョン内各クラブの会長並びに会員の皆様、ご指導、ご助言を頂戴しましたキャビネット役員の皆様と諸先輩方に心よりお礼申し上げます。一年間、ありがとうございました。



1R-RC
佐々木 哲広
(松山金亀)

一年を振り返って

まさか自分がRCをするなんて、覚悟を決めてスターとラインについた一年前。

コロナが5類に移行され一年が経つ。行動制限などなく、かつてのように活動ができるのではないかと淡い期待の中、昨年の5月11日、次期地区役員、地区委員オリエンテーションから始まり、任期中に約80の会合に参加させていただきました。

一番の目標は、17クラブへの例会訪問でした。オークション例会、バーベキュー例会、楽しい例会が多く、いつもと違う場所での食事を堪能させていただきました。例会訪問は合同例会を含めなんと21回/年。そしてアワード選考会、2R17クラブの活動にしっかりと目を通させていただきました。申請数が約280あり目を通すだけでも大変でしたが、たくさんの方のアワード表彰に繋がりました。

クラブによってはアクティビティの数が信じられないくらい多くて、ライオンズ活動が生活の一部では?と思うくらいびっくりしました。あつという間の一年間、楽しいライオンズライフでした。お付き合いいただいた地区役員、地区委員、アシスタント、受け入れいただいた17クラブの皆さん、本当にありがとうございました。



2R-RC
塩崎 安規
(新居浜ひうち)

一年を振り返って

石井淑雄地区ガバナーの地区ガバナースローガン「自信と誇りをもってウィサーブ」の下、会員拡大・社会奉仕・指導力育成・LCIIFの4つのテーマについて推し進めてまいりました。なかなか会員拡大については、思うほどの成果が得られなかったと思いますが、その他3つの社会奉仕・指導力育成・LCIIFについては、各クラブのご協力の下、一定の成果が上げられたのではないかと思います。

キャビネットから336-A地区の分割から336からの分離独立の件が提案され、各クラブで積極的に議論をしていただき投票に臨んでいただけたのではないかと思います。

3Rでは、12月末で保内ライオンズクラブが解散し13クラブから12クラブになりました。それに伴い3Zから2Zに変更し、1Zに内子LC・大洲LC・八幡浜LC・伊方LC・三瓶LC・八幡浜みなどLC、2Zに宇和LC・野村LC・伊予吉田LC・鬼北LC・宇和島LC・南宇和LCの各ゾーン6クラブに組織替えを行いました。各クラブとも、非常に協力的でスムーズに議論ができ、一致団結して前進できる体制づくりが出来たのではないかと思います。

最後に一年間支えて下さった地区役員・地区委員・各クラブ役員の皆様に感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。



3R-RC
菊池 英充
(八幡浜みなと)



4R-RC
池田 昌樹
(高松葵)

一年を振り返って

この一年間、4R-RCという大役を仰せつかり、微力ながら務めさせていただきました。

就任当初は、自分に務まるのかと不安もありましたが、各クラブの皆様、そして石井ガバナーをはじめとするキャビネットの皆様のご指導とご協力のおかげで、何とか務め上げることができました。心より感謝申し上げます。

私は「ベンチのキャプテン」として、石井ガバナー（監督）の想いを現場に伝え、現場の声をガバナーへ届ける、そんな役割を自分なりに果たしてきたつもりです。皆様が現場の「レギュラー」として活躍してくださったからこそ、RCとしての一年間を有意義に過ごすことができました。

また、コロナ禍を乗り越えてきたこの数年間、悩みながらもライオンズを続けてきた自分にとって、皆様の支えは大きな励みとなりました。「親から受けた恩は子どもに、先輩から受けた恩は後輩に」——その思いを胸に、これからもクラブの一員として歩んでまいります。

最後に、今後も「ライオンズクラブが好きだ」「仲間が好きだ」「奉仕が好きだ」——そんな想いを大切にしながら、次の世代に繋げていけるよう願っております。

一年間、本当にありがとうございました。



5R-RC
大島 竹雄
(善通寺)

この一年を振り返って

昨年4月11日にユープラザうたづにて次期地区役員オリエンテーションに参加してあらためて自分の立場を再確認しました。石井淑雄ガバナーの運営基本方針をいかに5R内に共有していただけるかですが、ガバナースローガン「自信と誇りをもってウイサーブ」ガバナーキーワード「躍進」各クラブが新しい事に挑戦することだと思っています。

一年を振り返ってみますと次から次々と予定があります。一年間の日程調整、会場の確保等で頭を悩ませました。私のクラブ事務局さんのお陰もあり一年間のスケジュール、会場等予定もたち準備委員会、各クラブ委員長スクー、ガバナー公式訪問、薬物乱用防止教育認定講師養成講座、年2回の新会員オリエンテーション、リーダーシップ研修会等も無事終了することができました。事5R1ZC、2ZC、地区委員の皆様へ感謝申し上げます。

又第71回地区年次大会におきまして第1副地区ガバナー向和人、第2副地区ガバナー篠原孝尚両名の方指名委員長として発表させていただき時期に向けて前進した事と思っております。

あと残すところ一カ月少しですが時期RC引継ぎまで気を抜かず、と思っております。最後のなりますが一年間十分なことのできたことを反省し次期に期待をし一年間どうもありがとうございました。



6R-RC
中城 重則
(中土佐)

一年間を振り返って

6リジョンチェアパーソンに任命され、早くも一年を迎えようとしています。

当初は、時間も責任も伴うこのような大役が務まるのかと心配していましたが、6リジョン・7リジョンの地区役員・委員の方々のご指導のもと、なんとか無事終えようとしております。

おかげ様で、ライオンズクラブの組織理解、地区役員・委員の皆様との交流もできました。

時間にあまり余裕のない中でのリジョンチェアパーソンという大役でしたが、石井淑雄地区ガバナーのスローガン「自信と誇りをもってウイサーブ」キーワード「躍進」に沿い、その想いを各クラブの皆様へ伝えることができていればと思っております。

最後に、各クラブの皆様のご発展とご活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。一年間、ありがとうございました。



7R-RC
白坂 吉友
(高知りょうま)

未来に向って！

昨年5月11日に地区役員のオリエンテーションを受け7月7日に第1回地区キャビネット会議で、石井ガバナーの「77才絶好調！」の熱き思いを肌で感じ、少しでも早く会員の皆さんにお伝えしたいと、7月12日高知南LCへの例会訪問を皮切りに東は安芸・室戸、北は本山と7リジョン14クラブの例会訪問を行いました。各クラブとも出席率はあまり良くなく、話を聞くと高齢化により年配会員さんが出てこれないとの事、人数の少ない例会は参加しても楽しくないという様な意見がありました。

そんな中で若いメンバーの台頭を感じられるゾーン合同例会や2クラブ合同例会等活動を実施し大いに盛り上がりました。次に地区分割の話ですが、石井ガバナーの熱い思いをお伝えしたのですが、会員の多くが複合と地区の役割を理解できていませんでした。話の中で出たのが、7リジョンの現状で毎年次期地区役員を決めるのに、成り手がいなくて大変苦労しているのに、ガバナーを輩出する機会が増えるのは無理という意見が多かったようです。7リジョンはこのままでは先行きが心配です。そこで各クラブより運営委員を選出し、リジョン運営委員会を立ち上げ、運営委員会で次期の地区役員を決め将来のガバナー候補を決めるという様な提案を次期リジョンチェアパーソンへの申し送り事項としてお願いしたいと思ひます。7リジョンの未来に向って皆で「ウイサーブ」



一年を振り返って
 この一年を振り返ってみて、石井地区ガバナーのキーワードである「躍進」を考えた場合、自分自身が昨年に比べて躍進できたのだろうか？8Rを組織する13クラブへの例会訪問、奉仕活動への参加等々、RCとしてのマーケティング、そして、その計画感・達成感を感じたのだろうか？2024年1月1日の能登半島地震以来様々な災害や事故事件もあり、アクティビティを行うにしても、そういった社会情勢や身の回りの環境は少しずつ変化しているように感じます。

各クラブの例会訪問でも会員の皆様方とも歓談し同志とも仲間ともいえる輪が広がったこと、このことがライオンズクラブの今後の躍進になることと思います。

また、ライオンズクラブの目的の一つである「相互理解の精神をつちかう」ためには絶対に嘘をついてはなりません。また、義理と人情も必要で、筋もとうさなければなりません。ライオンズクラブの紋章を見てみずと真ん中に「L」の文字が書かれています。すなわち、Lの象徴の一つであるLove(愛)も持つことも必要です。ライオンの中には狐がいることも感じましたが、この愛と自信とほりをもつてウィサープの精神で今後も頑張つてまいりたいと考えております。

この一年、どうだったかと言われると満足感はありません。これも一重に石井地区ガバナー及びキャビネット並びに8R・ZC及び地区委員、各クラブの皆さんの支えによるものと感謝申し上げます。あります。これを機に次なる躍進を目指し、次のRCにバトンを渡したいと思えます。ありがとうございました。



8R-RC
齋藤 徹
(石井)

一年を振り返って
 任期前の昨年5月の次期地区役員・委員オリエンテーションから始まり、7月にRCを拝命し早一年が過ぎようとしています。RCとして9R12クラブを訪問し石井地区ガバナースローガン、運営基本方針を伝え共有しました。

また、色々なセミナー等開催、参加いたしました。7月に計画委員長・クラブ5委員長合同スクールから始まり8月には9R地区ガバナー公式訪問で改めて石井地区ガバナーから運営基本方針を伝えていただきました。11月・LCIF集中セミナー、12月・薬物乱用防止教育認定講師養成講座、1月・合同リーダーシップ研究会、2月・合同糖尿病セミナーと2回目のLCIF集中セミナー、合同新会員オリエンテーション、合同地区分割意見交換会、徳島みらいLCチャーターナイト他徳島藍LC30周年と脇LC60周年記念式典、北島LC35周年記念例会そして4月・日韓親善国際交流の夕べと第71回地区年次大会を成功裏に終えられたのではないのでしょうか。ガバナーチーム、ホストクラブの皆様ありがとうございました。またRCを拝命し新たな素晴らしい出会いをいただき感謝申し上げます。退任後もLC活動頑張りますので皆様よろしくお願い致します。



9R-RC
原田 和典
(鴨島)

入会式出席のお礼文が届いております



伊予土居ライオンズクラブ
4月第2例会

「入会式」ご出席のお礼

会長 近藤達之介
幹事 曾我部栄治
会員委員長 近藤 信行



拝啓 陽春の候、皆様にはいよいよご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、このたびはご多忙中にもかかわらず、当クラブの入会式にご出席を賜り、誠にありがとうございました。ここに心よりお礼申し上げます。当日は至らない部分も多々あったかと存じますが、皆様にご協力をいただきましたながら、入会式は無事に進行することができました。お蔭様で私たちが望んでいた「入会式」「楽しい例会」を開催することができました。本当にありがとうございました。皆様とご一緒に楽しい一時を過ごす中でクラブ員一同、石井 淑雄様、森崎 敏彦様、河崎 和義様のファンとなりました。



つぎに是非お目にかかれようとして当クラブの6月第2例会(2025年6月18日水曜日)に向けて4人の新会員を迎えられるようにクラブ員 全員で頑張っているところです。どうかその際には是非ご出席を賜りますようお願い申し上げます。寒暖差が激しいこの時期ではございますが、皆様にはくれぐれもご自愛くださいますようお願い申し上げます。お礼のご挨拶とさせていただきます。

敬 具

躍 進

Zone Chairperson

ゾーン・チェアパーソン



1R-1ZC
大野 八重子
(松山東)

一年を振り返って

緊張感いっぱいにとスタートした7月。駆け抜けてみれば、充実した楽しい一年でした。これも、1R-1Z各クラブの会長さんをはじめ会員の皆さまの協力のおかげです。細やかにご指導頂いた佐々木1RC、いつも協力しあえた大野2ZCと新野3ZCにも感謝申し上げます。

各クラブへの例会訪問に加え、3月には1Z合同例会、6月には1Zの女性会員さんとの懇親会が開催できたことも思い出深い経験となりました。

諮問委員会では、質問の切り出し方に工夫をしてみました。例えば、第1回「奉仕」では、「他クラブから参加できるアクティビティはありますか?」、第3回の「指導力育成」では、「会長さんにとって、この数か月でご自身の指導力が育ったと感じるのはどんなことですか?」など。各クラブより現場感のあるご回答を頂き大変勉強になりました。実際に他クラブのアクティビティに積極的に参加していただくような交流も生まれました。

坂出キャビネットの皆さまからは、厳格な会議においてもユーモアと笑いは大事!それが活力の源であることも学びました。最後に、この一年応援して頂いた自クラブの皆さまと関わりのあった全ての方々に礼申し上げます。



1R-2ZC
大野 拓治
(松 前)

一年間のZCの終わりを迎え

この度、1R-2ZCとして一年間活動させて頂きました。

ガバナー諮問委員会においては、M1・5各クラブ1名の会員増強を7クラブの会長・幹事をお願いし、それなりに成果も出てきたと感じております。

私個人としては、新会員オリエンテーションにてライオンズクラブ国際協会の組織と働きについての講師をさせて頂く等、色々勉強させて頂きました。

また地域のクラブの行事としては、2Z合同例会の実施に際して、ご多忙にも関わらず、石井ガバナー、森崎キャビネット幹事、河崎キャビネット会計、1R地区役員・委員の皆様に臨席していただき、お陰様で盛会におこなわれました。

地区年次大会においては「複合地区四国の設立、3361A地区の分割」が最大の議題でした。四国2分割は理に合い分割されるべきと考えておりましたが、否決されたことは誠に残念で最後に期待したいところです。

最後に一年間のZCの仕事と私の職場の調整に苦勞しましたが、終わりに近づく色々な活動を通して勉強させて頂いたことに感謝し、今後もライオンズとして頑張っていきたいと思う次第です。この一年間ご協力頂きました皆様方、心より礼申し上げます。ありがとうございます。



1R-3ZC
新野 和幸
(松山センチュリー)

この一年を振り返って

1R-3ZCを拝命して間もなく一年になります。

地区委員の経験も無く、キャビネットのことも何も分からない私を一年間ご指導くださいました佐々木1RC、大野2ZCに心から感謝しています。また、私の経験不足を補うために多くの時間を割いてくれた河本会長をはじめ、クラブの会員や事務局の皆様にご場を借りてお礼申し上げます。

よく新入会員から、ライオンズクラブがよく分からないと言われます。私も何年経ってもそうでした。しかし、この一年を通じてこのように何かの役を任せられ、努力して初めて色々な事が理解できるのだと痛感しました。

新会員オリエンテーション等もやらせていただき結局一番勉強になったのは、やる本人だと気付き、有難く感じました。例会訪問ではどのクラブも本当に暖かく迎えてくださり、工夫を凝らした各クラブの例会に感動する毎日でした。

また、2Zの合同例会は驚きの連続でした。合同例会の価値を痛感し、私のやり残した事を深く反省し次期3ZCに強く期待するものです。

いよいよ任期を終える今となって、ガバナースローガン「自信と誇りをもってウィザース」を噛み締めながら「躍進」の思いを深めています。

最後になりますが石井地区ガバナーはじめ、3361A地区のクラブ会員の皆様、事務局の皆様、一年間本当にありがとうございます。



2R-1ZC
明比 保親
(新居浜別子)

一年の活動を振り返って

今年度、石井淑雄地区ガバナーのスローガン「自信と誇りをもつてウィザープ」、キーワード「躍進」のガバナー運営方針の基、2R1ZCに就任して早くも一年が過ぎようとしています。ライオンズクラブの普遍的テーマである、会員拡大、社会奉仕、指導力育成、LCIFをゾーン内に推進していくにあたり、2R1Z各クラブの役員、会員の皆様には、ご理解ご協力いただきありがとうございます。

ZCを拜命致しました時に一年の目標を今後のライオンズ活動に於いて誰がどの役を引き受けても円滑に進められようという思いから、1Z4クラブの会員の皆様が顔見知りになることと致しました。

ゾーン内でも他クラブの方々と一緒になる機会が少ないので、どのようにしたら交流出来るかを考え、全員参加のオークションを開催し他クラブの方々と競い合いながら親睦を深められる1Z合同夜間例会を行い、各クラブ会員皆様のご協力により成功裏に終えることができましたこと、感謝申し上げます。(その際の売上金は全額LCIFへ寄付させていただきました)

また坂出キャビネットはじめ他リジョン沢山の方々と繋がり勉強でき本当に貴重な一年間を過ごさせていただき、皆様一年間、誠にありがとうございました。



2R-2ZC
嶋山 俊紀
(今 治)

一年を振り返って

今治ライオンズクラブとして16人目の2R1ZCを拜命し一年が経過しました。ライオンズ活動の基本は単一クラブの社会貢献であり、地域社会のニーズに応じた幅広い活動です。一方でキャビネットの一員としての立場で活動させて頂いた一年間の経験は、新鮮で多くのことを学ばせて頂きました。関係各位の皆様にお礼申し上げます。

ライオンズクラブの主な活動内容の一つである災害支援についても2024年9月に発生した能登半島の豪雨災害の際に、時間との戦いと思いつからアラート委員の呼び掛けに前後の見境もなく行動し、いろいろと皆様に協力や迷惑をおかけいたしました。一年単位でメンバーが入れ替わる組織の中で、広域で支援活動をする難しさについてなにかの問題提起になつたし、志を同じくする者達が集まればこれだけの事が出来るのだと確認させて頂きました。改めて、支援活動に携わった皆様にお礼申し上げます。

長年研究・検討してこられた地区分割、複合地区からの独立が残念ながらあえなく年次大会での代議員投票で否決されました。議案提出側とそれを受け止める側との認識のギャップは、年明けからのガバナーのリジョンへの熱心な呼び掛けや丁寧な説明では埋められずこのような結果になりました。やはり当初のキャビネット会議での賛否を踏って上程された方が良かったと思われれます。更に今後この議案を再提出する為には今以上に厳しいハードルを越えなければ廃案になる可能性があると思います。

今後とも一年間の貴重な経験を生かしてライオンズ活動に取り組んで参りたいと思っております。よろしくお願いいたします。本当にありがとうございます。



2R-3ZC
篠原 悟
(四国中央法皇)

二回目のZCを振り返って

期首にグループLINEを災害時の緊急連絡網として構築し、能登半島豪雨災害支援に、速やかに対応出来ました。ただ、海外出張中で連絡不可の事例がありました。地区年次大会で川之江中央LCが登壇し、1000/1000のLCIF表彰を受けました。伊予土居LCで8名の会員の入会があり、期末に3Zではクラブ数以上の会員増強達成となるかも知れません。ガバナーとの地区分割意見交換会において、四国単独で複合地区を目指すとの議案でと進言しましたが、そのまま提出され、賛成125/反対250で否決となりました。準地区は35クラブ、会員数1,250名で認証されます。

香川では複数の新クラブ結成の話もあり、愛媛、香川、高知+徳島で3つの準地区の四国複合地区となり、1人のガバナーが各準地区のガバナーを兼任する方式が望ましいと思います。また、名誉顧問会議が存続する場合、会員数から愛媛、香川で各2名、徳島、高知で各1名の割合で構成するのが理解を得やすいのではと考えます。この代案なら可決されるかも知れません。

来期は2RCとして皆様を楽しくさせるよう注力していきたいと思っております。この一年間、皆様の御尽力と御協力に衷心より感謝申し上げます。



2R-4ZC
高橋 康壽
(西条石鎧)

一年を振り返って

今期2R14ZのZCを務めさせていただき早いもので、あつという間に一年が過ぎてしまいました。

今期は、石井地区ガバナーからの提案の地区分割という議題で何かとざわついてはいましたが、2Rは塩崎RCの強力な指導力のもと、団結して、この問題に取り組んでいけたことは、大変良かったと思います。

また、9月11日には、3341D地区3R13Z、ZCの山本明人(能登ライオンズクラブ)様をお迎えして、2R14Z合同例会を開催し、能登地震の現状等についてお話を伺いました。しかし、その10日後に能登地方に豪雨災害が発生するとは、思ってもいませんでした。ただ、織田アラート委員の呼びかけで、2Rから、義援物資を10トトラックにいっぱい集め、直ちに現地に届けられたのは、本当に良かったと思います。織田アラート委員に感謝いたします。

最後に、4Zの運営には、まだまだ、力不足のところがありました。4クラブの会長さんはじめ、各クラブの皆様のご協力のおかげで、ZCを務めることができました。一年間ありがとうございました。



3R-1ZC
加藤 永二
(宇 和)

一年の振り返り

3Rではクラブの解散によって各ゾーンのクラブ数が少なくなってきたことから、次期からは3ゾーンから2ゾーンへと再編をすることとなりました。ZCとしての、この一年間はゾーンの再編についての検討が主たる役割だったと思います。また、そのような中でキャビネットからは地区分割の提案がなされました。

3R1Zの各クラブでは、クラブ数、会員数が減少する中で、地区分割によるメリットは果たしてあるのか、クラブの目下の課題は、クラブをどうやれば存続させることができるのか、でありそのためには会員の負担を増やすことは極力避けたい、という考えを多く聞きました。それはもともとの意見だと思いつつ、3Rでは2006年の西園寺ガバナー以降ガバナーの輩出ができていないわけですが、地区分割によってキャビネットを身近に感じ、また参加することで、クラブの活動の活性化につながることはできるのでは、という視点からの地区分割の可能性も、もう少し検討できれば良かったのではないかと、思いました。もともとこの点については、近い将来3Rから久しぶりにガバナー誕生の動きもあるもので、そちらに期待しているところでした。

さて、この一年のZCの活動の中で、いろいろなクラブの多くの方々を知り合いになることができ、さまざまな学びを得ることができました。ありがとうございます。

そして、私の所属する宇和LCは、次期は新3R2Zのメンバーとなります。新しいゾーンの各クラブの皆様どうぞよろしくお願いたします。それではまた会う日まで。



3R-2ZC
中村 一雅
(三 瓶)

一年を振り返って

昨年7月1日より3R-2Zのチェアパーソンを拝命し、早年度末を迎えまして。駆け足で通り過ぎ、年間行事をつつがなく終えてほつとしているところです。

活動を通して人脈が広がり、いろいろな方と繋がりができました。役職を終えても次回お目にかかった時には笑顔で挨拶させて頂こうと思っております。よろしくお願いたします。

3つのゾーンを2つに統合するという大きな節目の年でもありました。リジョンチェアパーソンや他のゾーンチェアパーソンと協力して課題解決に向かったことも記憶に残っています。

イベント毎に誠心誠意やらせていただき、会員の皆様に支えて頂きましたこと、深く感謝申し上げます。事務局の方にもお世話になりました。ありがとうございました。



3R-3ZC
板倉 定夫
(伊予吉田)

一年を振り返って

一年間のキャビネットの役員活動、大変お世話になりました。

さて、この一年間のキャビネット活動で特色あるものは、なんといっても地区分割案の年次大会への議案の上げではないでしょうか。代議員投票で否決となりましたが、ある意味、当然の結果のように思います。「四国は一つ」と唱えながら、「二つに分割」とは、無理筋というものでしょう。

地区ガバナーに苦言があります。ガバナーは、第3回キャビネット会議において、地区分割案を年次大会の議題にするか否かを決定すると言いながら、RC及びZCの裁決を経なかったことです。遺憾に思います。

また3Rでは、保内ライオンズクラブが解散したことです。私のライオンズ在籍26年の間に、ネスクラブを含めて7クラブが消滅しました。残念なことです。保内LC解散をきっかけに、8年前のZCで手掛けて成し遂げられなかった2ゾーン制に、来期から再編することとなったこと、菊池RCのご努力に感謝いたします。

以上、一年間を振り返ってみました。が、光陰矢のごとし、退任まで残すところ少し、ZCの任務をはたしたいと思えます。



4R-1ZC
河野 宏宜
(小豆島)

この一年を振り返って

ゾーン・チェアパーソンを拝命してから一年が過ぎようとしています。

坂出キャビネットの皆様にはこの一年間ご指導いただき有り難うございました。また、ゾーン内の各クラブの役員の皆様には大変お世話になりました。難うございました。

この一年間で多くの方と知り合い、沢山の人たちとお話をさせていただき、あらためてライオンズクラブの活動の良いところを再認識し、また今後問題点などを考えさせられた一年間でもありました。

この一年間を振り返ると、ゾーンチェアパーソンとしての職責を全うできたかは疑問ではありますが。私自身はそれなりに楽しく活動をさせていただき充実した一年間でありました。

最後に、各ライオンズクラブのご発展と、会員皆様の益々の奉仕活動のご活躍をご祈念申し上げて御礼のご挨拶いたします。

一年間お世話になりました。有り難うございました。



4R-2ZC

吉田 健二
(八 栗)

一年を振り返って

今期一年間を振り返ってみますとあつという間の一年間だったと思います。一年間の活動を通して印象深かったことが四つあります。

①7月を中心に、各クラブの例会訪問を行いました。各クラブの役員や会員さんと直接話をして密な関係を築くことができ、また各クラブの例会の雰囲気も感じることができました。

②11月30日、第2回ゾーン会議にて地区分割に関する説明と協議を行いました。将来のライオンズ運営を左右する最重要事項をとらえ、蔵本地区名誉顧問にも出席頂き、正確で公平な情報を伝え、ゾーンや各クラブ内で活発な議論が交わせたと思っています。

③5月1日、2Z合同アクティビティにて、高松サンポート地区広場にベンチ4脚を寄贈しました。今後県立アリーナの開館をはじめ、これからの高松港エリアの賑わいに寄与できものと思っています。

④5月31日、2Z合同例会及び引継ぎ会を懇親会付きで開催しました。ここ数年間はコロナ感染防止や予算の関係で、懇親会は取りやめていましたが各クラブの強い要望もあり懇親会を再開いたしました。

その他、高松東ライオンズクラブ結成60周年、高松西ライオンズクラブ結成55周年の記念式典に、2Zからも多数参加し共にお祝いすることができました。

最後に一年間2Zの運営に関して、ご尽力頂きました各クラブの方々に感謝申し上げます。



4R-3ZC

鴨井 俊徳
(三木さぬき)

一年を振り返って

第一回キャビネット会議で、石井淑雄地区ガバナーの所信

①会員拡大はクラブ運営の強靱化と生涯の友づくり

②社会奉仕はライオンズクラブのモットーであり核心

③指導力育成の推進

④世界で困っている人、所があればLCIFによる支援が必要であること等を、3Z諮問委員会で説明し理解を深めた。

また、9月1日にアラート委員会

が実施した会員の安否確認、11月23日に実施された遍路道の清掃を3Z合同で行い各クラブの絆がなお一層深まりました。このことから、来期は各クラブの奉仕活動を合同で行うことを提案しています。最後にライオンズ歴史20年での初めての大役を終えたことに3Zの各クラブ会員に三木さぬきライオンズクラブ会員に感謝したいと思ひます。



4R-4ZC

筒井 伸司
(高松屋島)

ZC退任にあたって

まだ新入会員のような高松屋島ライオンズクラブの筒井がZCを務めさせていただき、その任期が終わろうとしています。この間、様々な会議に出席をする機会を得て、数多くの素晴らしい方達とお目にかかり交流をさせていただき、有意義な一年であったと感じています。

今期での地区とクラブの架け橋となるよう努めて参りたいと思ひましたが、何分任期が一年であるためライオンズクラブの内容が少し理解できるようになったときに退任ということになりました。制度上可能かどうかは分かりませんが、今後任期について検討が必要かも知れません。

また、多くのクラブが会員の減少という状況にあります。会員の減少に伴いアクティビティの実施にも影響があるためクラブの合併、ゾーンの見直しも課題となるかも知れません。

この6月をもって高松屋島ライオンズクラブが会員の減少という理由で解散しますが、更なる解散は、防がなければなりません。

最後になりましたが、石井ガバナー、池田RCはじめ地区役員・委員、各ライオンズクラブの会長、会員の皆様のご指導ご協力に感謝申し上げますとともに各クラブのご発展と会員皆様のご健勝をご祈念申し上げます。



5R-1ZC

栗林 律子
(丸亀京極)

一年を振り返って

今期5R-1Zゾーンチェアパーソンを仰せつかり、早くも一年が来ようとしています。

地区役員オリエンテーション、キャビネット会議等様々な会に参加させて頂きました。少し大げさかもしれませんが、息つく暇もなく時が経っていったような気がします。

ガバナー諮問委員会では、諮問事項に対して色々な意見を頂戴しました。1Zの各クラブの会長、第一副会長、幹事、会計、会員委員長の皆様は、スムーズな会の進行にご協力くださりありがとうございました。

ゾーン内のクラブが直面している問題点、会員増強についてなど各会長と直接お話をし意思疎通ができた事、大変嬉しく思っています。

私は今の仕事を始めた時から「知りの輪を広げる」ということをモットーにしています。今期地区役員を務める事によって石井ガバナーをはじめキャビネット関係の皆様、そして次期徳島キャビネットの方々とも意見交換ができ、輪が大きくなった事は嬉しい限りでございます。自分にとって貴重な体験と出会いがありこれからの活動に活かしていこうと思ひます。

最後に5R大島RC、十川ZCそして各クラブ会長をはじめとする諮問委員会参加の皆様、各クラブ事務局皆様、一年間支えて頂き心より感謝申し上げます。



5R-2ZC
十川 剛
(三 豊)

ZC退任のご挨拶

5R-2ZCのゾーン・チェアパーソンに就任し早一年が過ぎようとしています。初めてのことはばかりで私自身が勉強の一年だった気がします。皆様のご協力のおかげで何とか努めることができました。

ガバナー諮問委員会ではクラブ間の情報共有を図ることを念頭に運営して行こうと考えていたのですが、各クラブの課題を引き出すことができたのか、またそれに対する情報を提供できたのか、甚だ疑問が残るところです。

また、地区分割という新たな課題もありましたが、分割の趣旨や意義を各クラブに充分伝えることができなかったのではないかと残念に思っております。

振り返りますと反省することばかりのように思いますが、例会訪問では各クラブ皆様と親交を深めることができ、また地区年次大会ではその運営に携わることができたなど、貴重な経験をさせていただきました。

ライオンズの楽しみの一つに多くの仲間を作れることがあると思います。新たな出会いの場をいただきましたことに感謝しております。

最後になりましたが、この一年共に活動してくださった大島RCをはじめ栗林ZCや地区委員の皆様、各クラブ役員の皆様に心より感謝を申し上げます。退任のご挨拶といたします。



6R-1ZC
中山 政幸
(高知北)

退任のご挨拶

本間に早いあつという間の一年でした。ZCとしての活動を最優先とし、日々の会社の業務をこなしながら時間的にも体力的にも厳しい一年でありました。

振り返りますと昨年5月のZCオリエンテーション、引き継ぎリジョン会に始まりキャビネット会議、ガバナー諮問委員会等々があり坂出キャビネットの皆様、各クラブ役員の皆様のお力添えをいただきまして何とか努める事が出来ました。

また昨年に引き続き6R-1ゾーン合同新年例会を滞りなく開催することができました。ご助言をいただきました川久保前1ゾーンチェアパーソンには心より御礼申し上げます。石井地区ガバナー、坂出キャビネットの皆様、中城6Rリジョンチェアパーソンにはご指導ご鞭撻を賜りまして誠に有難うございました。

そして竹下2ゾーンチェアパーソン、植田3ゾーンチェアパーソンには親しくお付き合ひ頂き情報共有と情報交換ができました事改めて感謝申し上げます。

結びにこの一年間、多くの方との出会いがあり貴重な経験をさせていただきましたことは私のこれからの人生、ライオンズ活動において大きなプラスになることと確信しております。

1ゾーン5クラブの皆様の益々のご発展、ご多幸を心よりご祈念申し上げます。御礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございます。



6R-2ZC
竹下 雅典
(須 崎)

6R-2ZCゾーンチェアパーソンとして学びと絆を深めた一年間

6R-2ZCは、5つのライオンズクラブで構成されています。公式訪問で各クラブの定例会にお邪魔した時、さまざまな気づきがありました。

メンバーの出席率を上げるための工夫や、テールツイスターの金額を増やす工夫など参考になり、諮問委員会を通して情報の共有をさせて頂きました。また、ゾーンチェアパーソンをしたおかげで各会長、幹事はもとより各クラブの会員とも何回もお会いすることとで親しくなりました。そして、今まで出合いのなかったキャビネットをはじめ各RCやZCとの交流の中で四国のさまざまなメンバーとも知り合え大変ありがたく思います。

また、ZCの役割としてのガバナーの思いやキャビネットの伝達事項も諮問委員会で石井地区ガバナーになった気持ちで伝えたいつもりです。残念ながら複数地区解消の問題は将来への持ち越しとなりましたが第71回坂出地区年次大会は、大変意義のある素晴らしい大会でした。

この一年間のZCの経験を生かして今後ともWe Serveの精神でライオンズ活動に邁進していきたいと思えます。



6R-3ZC
植田 英久
(四万十)

地区分離問題から見た私達の姿

私の様な役立たずの名ばかり会員が、6Rリジョンゾーンのゾーンチェアパーソンのお役を頂き、尊い経験をさせて頂きました事に感謝申し上げます。キャビネットの皆様と先陣の方の適切なアドバイス頂きながら何とかここまで来る事が出来、間もなくお役を降りる事になります。本誌にお世話に成りました。ライオンズクラブはともすれば活動をしていない団体である。世界中の救われぬ多くの命を助ける活動をしているのだ。見ず知らずの苦しみで居る人達に、見返りを求めず、だから感謝される事もなく、そんな活動の輪を広げようとしている尊い団体。地域の人々に奉仕の精神を教化し、又青少年の教育にも取り組んでいるのだ。そのライオンズのメンバーが増えてきたのは、先陣たちの地まな努力のお蔭である。声を掛け、入会を勧め、多くの友人を迎え、様々な事に励み、手を取り、教導をしながら、奉仕活動の実践を身をもって伝え、今日の3361A地区の多くの会員が居るのだ。其の先陣たちの御苦労に感謝を申し上げます。更に元地区ガバナーの方々は更に誰からも尊敬される指導者となり尊者となつていく。会員は本心に導かれていく。その為に各リジョンでの勉強会では彼らは常に後輩の指導を継続している。彼らは自費と自分の時間を使い、見返りを求めず活動をしているのだ。後輩はその尊い活動に感謝し、尊敬し、ながら学んで行くのだ。しかしリジョンをまたぎ、クラブをまたぐと又微妙な人間関係のゆがみがみえて来る様に思えます。それを克服する力が元地区ガバナー協議会の皆には求められるのだ。その為には一般会員以上に、お互いを尊敬しあう大切にし合う、思いやりの精神が求められるのだ。知性を高め愛と相互理解の精神を深める人の集団でなくてはならない。後輩を慈愛深く集団で指導して頂く尊い方たちのはずが、そうではない様に見えてきました。新人で無知な私の思い違いかも知れないが、元地区ガバナーの方々の中にはそれが出来ず言葉が通じなくなつた方々も多々いる様に思えます。

それを直すには、先ず自分が相手と尊い人、思い大切にすることを持つ事が必要だ。態度、言葉で表す事が大切だ。だが、尊敬される席に着き指導者に成るといつの間にか、我が目が出てきます。地位を誇り、名譽を誇る慢心の悪魔が心に出てきます。いつの間にか俺が、俺の目我が目が出て来ちゃうのが普通の人間だ。そして誰も言ってくれないので、いつの間にかに添えない目になり、反対に人に添って貰いたい自分になる。表面だけの付き合いになり、共感力の低下、相互理解の精神は言葉だけとなり、細心の形骸化はこころで起るのだ。地区分離問題は永年三回、元地区ガバナー協議会の中で研究を重ね作り上げ、これからのライオンズの発展の為のツールは決まらずだ。それがいざ投票では賛否が割れて否決されてしまった。その現象を見て初めて元地区ガバナー達の姿が見えたのではない。もう一度知性を高め、知性によって友愛と相互理解の精神に裏打ちされた人々の集団に成る勢力を求められているのではありませんか。地区ガバナー協議会のメンバーは、その事を誰よりも知り、一般会員の手本と成らなくてはならない。



7R-1ZC
清遠 和身
(高知鏡川)

一年を振り返って

7R-1ZCを今期拝命され、当初、私に務まるだろうかと思いましたが、しかし、周りの先輩やクラブ会員皆様の助けて一年を乗り越えることができました。自分がやってみてZCの重みや、やりがいを感じる事ができ、本当に勉強になりました。

石井地区ガバナーをはじめ、キャビネットの皆さんにはいつも励ましていただし、そんな支えがあったからこれまでやって来ることができました。これから、ZCをされる方にひと言、「やって良かった！」と必ず思えます。

336-A地区は336を支える立場です。A地区がこれからもっと大きくなるためにも皆様とがんばって参りたいと思います。

今期、自分なりにがんばったつもりですが、これも皆様あつてのことです。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



7R-2ZC
府川 一
(土佐山田)

この一年を振り返って

ZCに就任して早くも一年を迎えようとしています。

活動を通じて最初は重鎮を果たせるか心配の日々でありましたが、ZCの皆様方のご指導の下、大役を何とか果たすことができました。心より厚く御礼申し上げます。

任期中の流れはクラブ会長の経験からある程度理解しているつもりでしたが、あらためて就任して判る大変さを実感することができました。

そんな中で、例会訪問では5クラブそれぞれ暖かく歓迎して下さい、各クラブの会長、幹事さんを含め会員皆様との親睦を深めることができ私自身大変嬉しく多くの出会いができた一年であったと感じており、感謝の気持ちでいっぱいです。

最後に、これからもこの一年間の御礼も含め2Zのメンバーとしてこれまで以上に頑張つて社会奉仕に躍進してまいりますので、引き続きよろしくご指導お願い申し上げます。



7R-3ZC
門脇 茂利
(高知安芸)

一年を振り返って

7R-3ZCとしてももう少しで一年が過ぎようとしています。振り返りますといろいろなことがあり、楽しいこともありつつ大変な一年でしたが、ZCとして活動をする上で白坂吉友7R-1RC、清遠和身7R-1ZC、府川一7R-2ZCには特別にお世話になりました。心より感謝しています。

ZCとして参加した行事等は予想以上に多かったのですが、あまり皆さんのお役に立てなかったのではと反省しています。

ZC就任時の地区誌に、コロナ禍の後遺症で以前の状態に戻っていないクラブも多いのではないかと書かせていただきましたが、クラブ訪問でその思いを改めて思ったことでした。そんな中、各クラブともいろいろ工夫をし、新事業を立ち上げ、様々な奉仕活動を積極的に実施していることに大きな感謝を受けたことを、自分のこれからの活動につなげていけたらと思っています。

お世話になりました地区役員、各クラブ・会員の皆さん、ご指導、ご協力いただき誠にありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。



8R-1ZC
三居 誠
(徳島すだち)

この一年を振り返って

早いもので、8R-1Zゾーンチェアパーソンのお役をお受けして一年が経ちました。各クラブ会長様をはじめ、地区役員の皆様、会員の皆様には心から感謝申し上げます。

初めての地区役員という事もあり、任命当初はわからない事ばかりでしたが、先輩ライオンにいろいろご指導いただき、何とかスタートを切り、例会訪問を通じて各クラブの皆様と交流を図りゾーンチェアパーソンという役を理解していききました。

例会訪問を通じて、各クラブの特徴ある奉仕の形、クラブ運営や会員交流のやり方など多く学ばせていただきました。ライオンズクラブを本当に勉強できたと思います。

そして各クラブの皆様とガバナー諮問委員会でご共有する問題点について討議をさせていただきました。会員拡大についての取り組み、思いは各クラブ同じであり、諮問委員会のたびに皆思いを伝えていきました。なかなか解決に至る取り組みまでは至りませんが、各クラブの思いは本当に熱い思いであったと思います。

最後にライオンズクラブのメンバーはライオンズが大好きなんだと改めて思いました。また自分もこの一年でライオンズが大好きになりました。役不足であったと思いますが、お許しください。簡単ですが一年間の活動を振り返ってのあいさつとさせていただきます。一年間本当にありがとうございました。



8R-2ZC
関 勝美
(徳島中央)

この一年に感謝、感謝

8R-2ZCの任期も間もなく終わろうとしています。各クラブの会長はじめ会員の皆様に心より感謝申し上げます。

上期は各クラブへの例会訪問に多くの時間を割きましたが、各クラブの会員の皆様と有意義な時間を過ごすことができました。訪問時には、各クラブの現状や悩みを聞くことができ、会員減少や高齢化等の直面している問題に、各クラブが真摯に向き合っていることを知りました。

例会訪問は楽ではありませんが、各クラブの特徴ある奉仕、クラブ運営、会員同士の絆などを知る良い機会でもあり、ZCの良き学びの場であること改めて感じました。

しかし、ZCとして何かを成しえたかと言われると、何もできなかった、と言わざるを得ません。

先の年次大会で否決された地区独立問題に関しても、8R-2Zに意見交換の場を設け、活発な討論をすれば良かった、と悔やんでおります。

ZCには、かつて経験した地区委員長や地区委員とは全く違った役割や意義を持つていることを痛感した一年となりました。

齋藤RCをはじめ地区委員の皆様にも多くの手助けをいただいたことを感謝し、御礼申し上げます。

皆様有難うございました。感謝!!



9R-1ZC
一宮 昭夫
(北 島)

充実の一年間を終えて

今期、石井ガバナリーよりゾーン・チェアパーソンおよび地区GAT新クラブチームメンバーを拝命し、さらに336複合地区では会則および付則・運営マニュアル編集副委員長、そして徳島みらいライオンズクラブの会長として、四役を兼務する多忙な一年となりました。なかでも徳島みらいライオンズクラブをチャーターできたことは、私にとって大きな実績であり貴重な経験を積む事となりました。

また、一年を通じて全国のライオンズメンバーと交流ができ、多くの友が増えたことも、かけがえない財産となりました。

また今期、「みらい」と名のつくクラブが336A地区に三つ誕生したことも希望の光と感じています。ガバナースローガン「自信と誇りを持ってウィサープ」を胸に、今後もクラブの発展と地域への奉仕に努めてまいります。



9R-2ZC
赤星 朝彦
(神 山)

一年を振り返って

石井地区ガバナリーのスローガン「自信と誇りをもってウィサープ」、キーワード「躍進」を日々思い返しながらこの一年取り組んでまいりました。ゾーンチェアマンとしての職責を十分に果たせたのか、自問自答している今日この頃です。

7月の第一回キャビネット会議を皮切りにリジョン会議・諮問委員会など各種会議への出席など活動を行ってきましたが、とりわけ9R-2Z各クラブへの例会訪問が特に印象に残っており、各クラブの個性的な例会また、各クラブの方々とライオンズについての思いなどを多少でも語りあえたことが私にとって大変有意義な時間となりました。

これからのライオンズクラブの益々の発展と各クラブ会員皆様方のご健勝、ご活躍を祈念いたしましてごあいさついたします。

一年間、誠にありがとうございました。

私たちはニーズのある世界に奉仕しています。



思いやりを一つずつ行動へ。



第71回地区年次大会
大会委員長 **内海 武彦**
(多度津)

この一年を振り返って

第71回年次大会の準備のため、5Rの各クラブ・次期キャビネット・スタッフより集められた人は選りすぐりの方々ばかりだった。そして年次大会のおよそ一年半前から、その活動はスタートしたのであります。

そもそも、石井ガバナー・エレクトより、委員長就任の話をうけた時、2つ3つ問題があると感じた。先ず80歳となった私の年齢である。いつ倒れるかわからないからである。そこでわがクラブのメンバーで気心の知れている武林正樹(元ZC)氏を、大会事務局長につけて欲しいと要望しました。

もう一つ問題点は会場が狭いため、ガバナー晩餐会を開くスペースがないこと、そして参加者全員を大ホールに収容出来ないことである。これは晩餐会を中止し、5Rのメンバーの方々は大ホールでの席は無いことを周知し、その間は立見か、懇親会場の方で、ビールでも飲んでいてもらおうということに互いに了解した。

もう一点が天候・・・雨が降ったらの問題があった。しかし、この事は私の力が及ばないことである。しかたがないので、ガバナーによくお願いしておきました。結果は、作戦成功でした。当日は快晴。きつと、ガバナーがお天道様によく頼んでくれたおかげだと思っている。

最後に、年次大会委員役員の御苦勞に感謝致します。



GAT・GMA・会則・mission1・5
委員長 **大河内 孝**
(観音寺)

退任の挨拶

地区GAT・GMA・会則・mission1・5委員長としての一年は、各分野にわたる幅広い役割を担う中で、多くの気づきと学びがありました。

GAT活動では各クラブの活性化を意識し、GMAでは会員増強に向けた具体的な提案と支援を行いました。

mission1・5の大きな目標に対して各クラブが未来を見据えた強靱な組織造りに取り組みていただけたと思います。

この度は、ライオンズクラブの持つ力と可能性を再確認する一年となりました。思うように進まないこともありましたが、各コーディネーターの方々や委員の皆様の協力に支えられ、大きな前進を感じています。

今後も経験を活かし、さらなる奉仕と発展に尽力してまいります。

一年間、本当にありがとうございました。



青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員会
委員長 **曾根 昭一**
(三豊)

この一年を振り返る

令和6年5月11日「ユープラザうたづ」での地区役員・委員のオリエンテーションから早くも一年が過ぎ、この時間の経過の早さに少し驚いているところです。

石井ガバナーの元、青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員長を拝命し、その担当内容の多さに、果たして自分にこの様な業務ができるのだろうか、その心配が一番最初に頭に浮かびました。委員長は初めての経験で、右も左もわからない状態でした。

最初に行った、各クラブへの奉仕活動のアンケート調査では、各クラブの皆様にご協力いただき、感謝申し上げます。

また、夏に行われたライオンズクエストのワークショップ及びセミナーにおいても、ライオンズクエストに熱心に取り組んでおられるいくつかのクラブにはご協力をいただき、またご指導を頂いた方々には心より御礼申し上げます。

その他、薬物乱用防止教育認定講師養成講座では、各リジョンにて、3361A地区全てのリジョンで開催して頂きました。

また国際平和ボスターの集計、審査等もさせて頂きました。

LCIFにおいては集中セミナーに参加させていただいたり、色々な所で元ガバナーの皆様や各コーディネーターのお話を拝聴することができ、大変勉強になりました。

以上の様に多くの貴重な経験をさせて頂いたこと、本当に有意義で楽しい一年でありました。有難うございました。



環境保全・
保健福祉委員会

委員長 東條 仁
(こんびら)

楽しかった一年

環境保全・保健福祉委員会では従来からの継続事業に取り組みながら、SDGsの17の目標を念頭に掲げ実践していただきました。

当初からの計画にはありませんでしたがNPO法人遍路とおもてなしのネットワークより、地区ガバナー宛に「第10回一日一斉おもてなし遍路道ウォーク」の要請があり、当委員会を担当することになりました。四国ならではの遍路道をウォーキングしながらの美化活動ということで、私が理想としていたイベントでした。各クラブの皆様にご協力いただき深く感謝申し上げます。

おかげさまで当日は一日快晴で、四国で一斉に同じ作業ができたことに、私もとても良い体験となりました。一人一人が環境への意識を高めて、率先して公共トイレ、河川などの清掃活動にこれからも取り組んでいただきたいと思います。

保健福祉の分野では四献運動を赤十字血液センターと協力しながら積極的に推進する必要があります。急速に増加している糖尿病についても例会や研修会で時間をとって啓発活動への理解を深めていただきたいと思います。

今回委員長を拝命させていただき、環境保全・保健福祉分野について勉強させていただきました。また会合に出席した際に多くの人たちとの交流も深まり、とても良い経験となりました。

これからもライオンズクラブで勉強させていただきます。一年間、誠にありがとうございました。



YCE・国際関係・
ライオンズレオ委員会

委員長 泉川 道広
(坂出日峰)

YCE委員長を経験して

約6年前から大流行した新型コロナウイルスによつて、中止を余儀なくされていたYCE活動ですが、2024-2025年度が始まる半月前に複合地区で次期YCE委員長に決まっておられた小銭委員長の強い意志で、YCE活動の再開が決定しました。

中止することは簡単なことですが、長い間休止してきた活動を再開するとなると、想像以上に周囲の協力と理解が必要でした。特に単クラブによつてはクラブ内で予算を取っていないとか、準地区においても様々な問題があつたみたいです。

今までYCE活動の経験がなかった私ですが、複合の委員長・副委員長また他の準地区の委員長さんより丁寧にご指導いただき、地区委員さんや力を貸して頂いた単クラブの協力により、今年度冬期から再開されたYCE生の受け入れも成功裡におえることができました。心から感謝しております。

また、YCE活動にはライオンズレオの存在は不可欠であり、今後ライオンズメンバーの減少をくい止める方法の一つとして、高校生や大学生のうちにライオンズクラブと関りを持つてもらい、大人になった時にライオンズクラブに入会していただく事が理想と考えます。

まだまだ下期をまたいで続いていくYCE活動に、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。



アラート委員会

委員長 出射 隆文
(高松フエニックス)

アラート委員長としての一年

336-A地区にアラートに関するチームができて3年目となる今期、いろいろ活動を実践することができました。

一つは、昨年11月23日に336-A地区で初めて「地区アラートセミナー」を香川県宇多津町で開催しました。香川大学の野々村教授による講演、日本ライオンズアラート委員会のメンバーによるパネルディスカッション等を行ない、336-A地区を中心に約160名が参加いただきました。能登半島などの被災地で活動した日本アラートチームのメンバーとの関係づくりやアラートへの啓蒙をはかることができました。

また、9月1日の防災の日には、昨年に引き続き「アラートシミュレーション」を実施しました。実施の準備として、各クラブ、各ゾーン、各リジョン、アラート委員会、キャビネットをLINEグループでつなぎ、速やかな安否確認訓練を実施できました。

2025年1月、政府の地震調査委員会から南海トラフの巨大地震が今後30年以内に起きる確率を「70%から80%」を「80%程度」に引き上げると発表がありました。

これまでのアラート委員会の活動を踏まえ、南海トラフ巨大地震や各種災害に速やかに対応できるよう、今後も、「地区アラートセミナー」や「アラートシミュレーション」を充実させたいと思います。



土佐山田ライオンズクラブ

一年を振り返って

土佐山田ライオンズクラブ 会長 川添 清

ライオンズの看板を塗替えられないかとの要望が婦人会や市役所からあったが、会員数9名（実働6名）では予算もないので、お断りをせざるを得なかった。LCIFの地区シェアリング活用の事を聞いていたので、地区名誉顧問に相談をしたところ地域の為になるのなら活用も可能だろうとの助言を得た。資金の見通しが立つのならと思い計画を立てた。

結成記念として設置され60年間市民の安全を見守っている交通安全アーチや百石交差点の三角塔、香北町入口の杉田ダムにある三角塔、前行公民館前の市道脇に立つ交通安全啓発看板など劣化がひどかった。会員が60名いた当時の周年記念事業として設置され、設置後交通安全協会や警察署へ管理等を移管した物であった。

南国警察署を訪れ、塗替えの話をすると大変喜んでくれた。近年交通死亡事故が有り交通安全啓発を希望していたようであった。当初撤去を検討中といわれた交通安全協会も塗替えを承諾してくれた。15,000\$を地区シェアリング交付金として申請をした。当初計画の240万円は為替レートの関係か215万円で交付された。会員が出来る作業を支援し、工事業者の繁忙期を避け3月下旬の完成となった。

折しもNHKの朝ドラで“あんぱん”が始まりやなせたかし先生顕彰事業を実施していくためのシンボルとなるキービジュアルを使用させてもらった看板は、先生のふるさとである香美市を「愛と勇気の物語のまち」として市民と共に盛り上げ、小さくても出来るライオンズの底力をアピールすることが出来た。

この事業は香美市長からクラブ及び地区ガバナーへ感謝状を頂いた。



百石交差点



香美市長よりの感謝状



前行公民館前



警察前



杉田ダム



松山中央ライオンズクラブ 結成60周年記念式典

1 R-3 Z 松山中央ライオンズクラブ

会長 宮川 晶子



式典 調印式



令和7年5月25日、ANAクラウンプラザホテルにて、松山中央ライオンズクラブCN60周年記念式典並びに祝宴が開催されました。ご来賓の皆様、1Rのブラザークラブの皆様、姉妹提携友好クラブの皆様、そして、クラブ会員を合わせ、式典192名、祝宴は196名が出席しての開催となりました。約2年前に大会委員長が決まり、2年間、記念事業の計画及び実行、記念誌の発行、記念式典・祝宴の準備、姉妹提携クラブのおもてなしの準備と4つの実行委員会に分かれて議論を重ね、準備を行いました。

当日はお天気にも恵まれ、中山アナウンサーと幹事代行の長野しの司会で式典が幕を開けました。ご挨拶、物故会員への黙とう、愛媛県知事中村時広様、336-A地区ガバナリー石井淑雄様のご祝辞と進み、今回のメインイベント、金沢中央ライオンズクラブ様との姉妹提携の調印式に入りました。それぞれの会長が壇上でサインした姉妹クラブ締結調印書を交わし、会場の皆様にご披露し、金沢中央ライオンズクラブ様のご紹介ビデオが流れたときには、感激もひとしおでした。その後、CN60周年記念事業のビデオ紹介並びに第三実行委員長の近藤しよるの説明、そして最後に、お世話になった御来賓の感謝状の贈呈とチャーターメンバー吉田しへの表彰状の授与で、式典は終了しました。

それから会場を移しての、祝宴の開催。オープニングは北川聖子様、Niko様、西浦琉様らによる「花魁」の舞。大阪万博の開会式でもご披露された舞ですが、壇上に設置された大型のLEDスクリーンに映し出される映像と、実物の「舞」をリンクさせる素晴らしい演出で、会場中が一瞬にして引き込まれ、みんなの目が釘付けになりました。第一副会長河本しによるご挨拶の後、松山市長野志克人様のご祝辞をいただき、いよいよお楽しみ乾杯。お食事は、愛媛県の地酒とてんぷらも準備して、みなで料理に舌鼓を打ち、参加された皆様があちこちで盛り上がり、会場の雰囲気は最高潮に。そして最後に、歌手のNicoさんが歌う竹内まりやさんの「人生の扉」をバックに、松山中央ライオンズクラブ会員が少しずつ壇上にあがり、一緒に歌い、最後は、大会副委員長森しが、ご参加いただいた皆様に、感謝の気持ちをスピーチして、会員一同でお礼を述べ、第二副会長早川しののローアで、祝宴の幕を閉じました。

ご満足いただけたかどうかはわかりませんが、この式典・祝宴に参加してくださったすべての皆様にお礼を述べるとともに、時間をかけて準備してくれた、松山中央ライオンズクラブの会員の皆様にも、心からお礼を言いたいです。本当にありがとうございました。おかげさまで、松山中央ライオンズクラブの100名の絆を実感できる記念式典・祝宴となりました。これからも奉仕活動に邁進し、地域に愛されるクラブとして前進したいと思っています。



四国中央法皇ライオンズクラブ 結成45周年記念式典

2 R-3 Z 四国中央法皇ライオンズクラブ

会長 三宅 美隆

一九八〇年、多くの同志が思いを一つに四国中央法皇ライオンズクラブが結成され早くも四十五年が経過致しました。

二〇二五年三月四日、結成四十五周年記念例会は、塩崎RC、スポンサークラブの伊予三島LC玉井会長をはじめ多くのご来賓の御臨席を賜り盛大に開催されました。

四十五年周年の記念事業として、三十年から取り組んできた「みつまたの里」の整備事業を地元で和紙工房を営む大西満土様へひとつの節目として引き継ぎました。今後の大西様のみつまた大使としての御活躍を祈念致します。

二月十一日には四国中央市立中学校男女バスケットボール大会を四十五周年記念大会として開催し、参加者全員に記念品を贈呈致しました。またみしま児童センターへ児童福祉支援として児童用図書九十五冊、絵本百冊を寄贈し、二月二十一日、四国中央市長を表敬訪問し大会委員長より図書目録を贈呈致しました。また、式典当日には市内で子育て支援を多方面で行われているNPO法人「ベビ&ママサポ」の代表高橋すみ代様をご招待し子育て支援金を贈呈致しました。受川大会委員長のもと会員が一致団結し、記念事業を無事、実施することが出来ました。

これからも地元で望まれるライオンズならではの奉仕活動が続けてまいりますので皆様の御協力、御支援の程宜しくお願い致します。





川之江中央ライオンズクラブ 結成35周年記念例会

2R-3Z 川之江中央ライオンズクラブ

我々、川之江中央ライオンズクラブは1991年に川之江ライオンズクラブのスポンサーにより結成し、今期35周年を迎えました。

結成当初、64人いたメンバーも35年の時の長さにより、チャーターメンバーの在籍は昨年で残念ながら無くなり、クラブ運営の基盤となる会員数も影響を受け結成時から大きく減少しています。

それでもなお形や規模にこだわらず奉仕を続けていくのがライオンズクラブでなければならぬと考えています。地域にはライオンズクラブは存続する意義があり今日ではその貢献度から認められる存在になっていると思っています。

35周年の記念事業では減少傾向である子どもたちの笑顔が見たいという思いから、川之江こども園へ遊具の贈呈を行い、5月22日には四国中央市の大西市長にも御臨席を頂き、現地に贈呈式を行いました。

チャーターメンバーがいなくなった35周年を大きな節目として、これから川之江中央ライオンズクラブの第2章が始まるという決意のもと、時代の変化に合わせながらライオンズ活動を漸進させていく所存であります。



遊具



遊具贈呈



記念例会



西条石鎚ライオンズクラブ 結成35周年記念式典

2R-4Z 西条石鎚ライオンズクラブ

会長 白石 圭史郎

西条石鎚ライオンズクラブは、1990年3月4日に西条ライオンズクラブをスポンサーとして設立され、35年の時を刻んできました。この間、地域文化の向上に向けて、社会奉仕、文化活動、そして青少年育成に注力してまいりました。

近年、新型コロナウイルスという未曾有の事態が私たちの活動に影響を及ぼし、ライオンズ活動も縮小を余儀なくされました。しかし私たちは、「薬物乱用防止教室」の開催や、会員ピアノストによる「子供たちに贈る夢のコンサート」など、文化活動や青少年育成に力を入れてきました。

35周年の記念事業としては、「西条市中部連総合体育大会」の柔道競技に優勝旗を寄贈いたしました。この寄贈により、西条市合併以降20年間統一されていなかった優勝旗が、同大会全競技において統一されることとなりました。この寄贈が青少年の健全育成に寄与することを心より願っています。

「We serve」(我々は奉仕する)の理念を胸に、ライオンズ会員としての誇りを持ち、さらなる社会奉仕に邁進してまいります。最後に、各位のご活躍を心よりお祈り申し上げ、引き続きご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



贈呈式





大洲ライオンズクラブ 結成65周年記念式

3 R I I Z 大洲ライオンズクラブ

令和7年の新しい年を迎えた大洲ライオンズクラブは、1月10日に結成65周年を記念して記念式を開催いたしました。

また、この年は昭和49年より姉妹クラブ提携を結んでいる滋賀県高島ライオンズクラブとの交流の年でもあり、大洲／高島交流例会も兼ねました。

今回は家族新年例会の流れの中で式典が行われ、祝宴は来賓や会員の家族を迎えて、多くの景品を用意してのアトラクションが、大変賑やかに行われました。

記念事業として、

①国立大洲青少年交流の家への屋外研修施設整備協賛金

②チャーターメンバー 榊田興一氏 川柳百選「二世紀のつばやき」100部制作

③国境なき医師団へ「ウクライナ復興支援募金」の寄付等を行いました。

今後も次の70周年に向けて諸先輩の築かれた歴史と伝統を継承し、「We Serve」の精神をモットーに地域に根ざした活動が続けていきたいと思います。



宇和ライオンズクラブ 結成65周年記念式典

3 R I I Z 宇和ライオンズクラブ

実行委員長 正司 哲浩

宇和ライオンズクラブは、昭和35年12月2日、八幡浜ライオンズクラブのスポンサーで四国16番目、市部を除き最初のクラブとして結成されました。

以来65年の歳月、ここに「結成65周年記念式典」を、桜花爛漫の令和7年4月13日に西予市長菅家一夫様を始め、多数の関係ご来賓・3 R I I R C・3 R I I Zクラブの方々のご参加を頂き、感謝状贈呈・記念事業報告等盛大に挙行することが出来ました。

式典までの道のりは、3361A地区キャビネットからの適切なご指導とご助言を頂き「We Serve」の精神で積み重ねた集大成であったと思います。

「積み重ね 足跡残す 桜花郷」、歴代会長を始め、クラブ員の千本桜植樹・献血協力・海岸清掃等は、まさに宇和ライオンズを美しく桜色に染め、最高の仲間と祝う式典となりました。今後は、「ライオンズの誓い」を仲間とともに培い精進いたします。



絵本の贈呈



来賓集合写真



感謝状贈呈



高松東ライオンズクラブ 結成60周年記念式典

4R-2Z 高松東ライオンズクラブ

会長 十河 孝浩

私共高松東ライオンズクラブは、去る令和7年2月23日、高松国際ホテル「瀬戸の間」におきまして、池田香川県知事、大西高松市長、石井地区ガバナールはじめ多くのご来賓の皆様、姉妹クラブ、友好クラブ、スポンサークラブ、ブラザークラブの皆様の出席を賜り、約200名近い方々のご参加を頂き、結成60周年記念式典を盛大に開催する事ができました。

この60周年に向けてクラブでは、植田大会委員長を中心に約1年前から開催に向けて様々な議論を重ねてきました。5年前、コロナ禍により55周年記念式典が開催できず、10年ぶりの開催となり、この記念式典を経験している方が5名しかおらず、何もわからない状況の中、準備を進めてまいりました。先輩方、現役メンバーに支えて頂きながら、少しハプニングはありましたが、高松東ライオンズクラブらしい記念式典が挙行できた事、本当にうれしく思います。皆様から「アットホームな式典でしたね、良かったよ」といった言葉を沢山かけていただき、本当に嬉しかったです。

今期のスローガン「全身全霊でWe serve」、会長方針「子どもたちの笑顔、そして本当に困っている人達の為の社会奉仕」を掲げ、これからの時代を担う子どもたちがずっと笑顔でいられるよう、そして本当に困っている人に援助をしよう、それが私達の使命感であるという志を持って活動してまいりました。この方針に基づいた記念事業も実行できたことで、メンバー同士の絆、結束力が深まったと実感しております。

高松東ライオンズクラブは地域に必要とされるクラブを目指して、これからもさらなる地域貢献活動、社会奉仕活動に尽力していく所存です。皆様から頂いたご厚情に改めて感謝するとともに、今後ともご指導・鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



高松西ライオンズクラブ 認証50周年記念事業

4R-2Z 高松西ライオンズクラブ

証認50周年 大会委員長 多田 登美子

★高松西ライオンズクラブ認証50周年記念事業を目標達成★

○高松サンポート（多目的広場南側）

ポール式時計寄贈

アリナナの落成に伴い地域の皆さまの憩いの場に「時のシンボル」として長く親しまれることを願うこの記念事業です。

○会員増強・支部2 18名の会員増強

○支部2 KFC支部（釣り倶楽部）

○支部2 KDC支部（愛犬倶楽部）

○M J F 献金 10000 \$ 14名

○L C I F 献金 1000 \$ 10名

○20 \$ 5名（正会員全員参加）

○献血活動 月一回（年間12回） 4月末時点で献血者数6533名

○さめき満月まつり協賛

子どもたちが描いた「世界に一つだけのTシャツ」展

○フードドライブ収集活動

会員の家庭で余っている食品などをフードバンクへ渡す

フードバンクが子ども食堂など必要としている家庭に配る流れを作りました。

☆50周年を記念していくつかの意義ある記念事業を実施いたしました。未来を見据えた会員増強活動、支部活動を入れ、新たな仲間を迎えることができたことを嬉しく思っております。

☆世界中のライオンズクラブが取り組む人道支援活動の一助になるべく、M J F 献金、L C I F 献金にも取り組まれました。

☆地域社会においては、継続的な献血活動を通じて命をつなぐ支援を行い、多くの市民の方にもご協力をいただいております。

★第71回地区年次大会で、
香西幸博会長「国際会長のメダル受賞」
第71回復合年次大会で、
高松西ライオンズクラブ「国際会長より感謝状授与」

香西幸博会長長壇上にて受賞
意義深い認証50周年記念事業をみんなの力で達成することができました。会員の皆さんありがとうございました。

香西幸博会長長壇上にて受賞
意義深い認証50周年記念事業をみんなの力で達成することができました。会員の皆さんありがとうございました。



献血推進アクティビティ



会員増強 支部 入会式



ポール式時計を寄贈





高松北ライオンズクラブ 結成20周年記念事業

4R-4Z 高松北ライオンズクラブ

幹事 丸山 勉史

我が高松北ライオンズクラブも20周年を迎えることとなりました。

5年前の15周年の際はコロナ禍により、記念式典は実施できず、また中止を余儀なくされた記念行事も多くありました。

今回の20周年を迎えるにあたり、周年行事について全会員へのアンケートを実施し、その結果をもとに計画をたて実施をいたしました。

アンケート結果では、記念式典については、式典形式ではなく記念例会とし開催し、その分アクティビティに力を入れることといたしました。

記念アクティビティとして、子供食堂への浴衣寄贈など、12件のアクティビティを行うことに、山本20周年大会委員長のもと、各アクティビティに責任者を決めて会員相互で協力しながら進めた結果、なんとか計画を達成することができました。

アクティビティ実施先の皆様には大変喜んでいただき、充実した活動ではなかったかと思えます。

また3月には、過去に退会された会員にも声掛けをして記念例会を実施し、懐かしい顔ぶれが久しぶりに再会し、和気あいあいの楽しい記念例会となりました。

これからも、会員一同「We serve」の精神で、25周年に向け新たな気持ちで頑張っております。



坂出ライオンズクラブ 結成65周年記念式典

5R-1Z 坂出ライオンズクラブ

会長 原 禎典

本年度はクラブ結成65周年を迎え、また、同じゾーンの坂出白峰ライオンズクラブ様を中心とした年次大会を開催するなど本当に行事の多い年でした。さまざまな企画・計画に始まり、式典で終わった様な気がします。

令和7年4月29日坂出グランドホテルにて県内外から120名程の方々をお迎えして結成65周年記念式典を開催することが出来たこと心より感謝申し上げます。

記念事業としては、香川県立坂出高等学校吹奏楽部へ寄付、公益財団法人アイバンクへ寄付、能登半島支援寄付、能登半島支援オークション(2回)を開催するなど人に喜ばれる支援を行ってまいりました。坂出高校吹奏楽部については祝宴のオープニングで演奏して頂き大変高評価を頂きました。ほんとうにありがとうございました。

また来賓には坂出市長様にも来て頂き会員相互の密接な連携による輝かしい伝統を確固たる基盤とし、これからも築かれることを信じておりますとの挨拶を頂き、誠にありがとうございました。

そして地区ガバナからは5つのエクステンションをされた功績をほめて頂き、さらにライオニズムの高揚に精進されることをお祈り申し上げると言われました。大変嬉しい限りであります。

スポンサークラブからは、当クラブでしか出来ない特徴ある奉仕活動をこれからも継続して地域で愛されるクラブとして発展して下さい、との事でした。これからも努力してまいりたいと思います。

最後に65周年事業を契機とし、ワンチームで地域の未来に「We serve」それを人から人へつなぐ思いで活動が続けていきたいと思えます。ほんとうにありがとうございました。



唐津大会委員長挨拶

原会長挨拶



坂出高校吹奏楽部





坂出シニアライオンズクラブ 結成15周年記念式典

5R-1Z 坂出シニアライオンズクラブ

大会委員長 松本 昌明

風薫る皐月、私たち坂出シニアライオンズクラブは結成15周年を迎え、5月25日、坂出市長 有福哲一様、336-A地区ガバナリー石井淑雄様をはじめスポンサークラブ、ブラザークラブの皆さんのご臨席を賜り式典を厳粛に開催いたしました。メンバー一同大きな喜びと心からの感謝の気持ちを強くしました。

式典では、ご来賓からのお祝辞を頂き、スポンサークラブへの感謝状贈呈、自動血圧計の寄贈など記念事業の発表および記念事業目録を坂出市長に贈呈しました。祝宴では、SKGジャズオーケストラによる演奏などで大いに盛り上がりました。

平成22年(2010年)3月9日に坂出ライオンズクラブのスポンサーにより、シニアクラブとして四国で2番目に誕生し、「シニアらしく」知恵と汗をだしての奉仕活動に心がけ、駅前清掃など多くのアクティビティに取り組んで参りました。今まで活動できましたのは皆様のご支援のおかげだと改めて感じているところです。

メンバーの高齢化が進む中ではありますが、新しい仲間にも呼びかけながら、これからもボランティア活動を継続して参りたいと思っています。

今後ともよろしくご指導賜りますようお願い申し上げます。



血圧計



とらまる人形劇



坂出駅南清掃



結成15周年式典



石井ライオンズクラブ 結成50周年記念例会

8R-2Z 石井ライオンズクラブ

会長 齋藤 翠

菖蒲、ツツジが美しく咲き誇る5月8日に、石井ライオンズクラブ結成50周年記念例会を「例会場 きよしげ」にて、さやかに会員等で挙行了しました。

当日は、新会員2名の入会式を行い、また平成6年度アクティビティとして町内3銀行(各20本づつ)に置き傘を贈呈しました。

チャーターナイトから半世紀が過ぎ、次の半世紀まで、私も石井ライオンズクラブは、今後も気持ちを新たに、ライオンズクラブのモットー「ウィサーブ」の精神のもと、一致協力して地域社会への奉仕を続けるとともに、会員も少数ではありますが、伝統の「心の灯」を消すことなく今後も進んでいく決意です。



50年史



徳島みらいライオンズクラブ



MD336会則および・
運営マニュアル編集副委員長
地区GAT新クラブチームメンバー
9R-1ZC 徳島みらいLC会長

一宮 昭夫
(徳島みらい)

認証状伝達式を盛大に開催

～咲かせよう! 輝くみらいに We Serve～

2025年3月23日(日)、ホテルクレメント徳島において、徳島みらいライオンズクラブの認証状伝達式(チャーターナイト)が盛大に開催されました。

本クラブは、地域社会に根ざした奉仕活動を通じて、明るく持続可能な未来を育むことを理念に掲げ、今年度よりライオンズクラブ国際協会336-A地区の一員として正式に認証されました。

式典当日は、石井淑雄地区ガバナーをはじめ、スポンサークラブである北島ライオンズクラブの皆様、全国各地から多くのご来賓・クラブメンバーのご出席を賜り、総勢255名・64クラブの皆様にご参加いただき、厳かな中にも和やかな雰囲気で行われました。



チャーターメンバーヘラペルピン授与の様子

認証状の伝達に続き、チャーターメンバーへのラペルピン授与が行われ、チャーターメンバー37名(平均年齢40歳)の若き力が紹介されました。

続く会長スピーチでは、一宮昭夫会長より、クラブ設立への感謝とともに、未来へのビジョンを示す力強いメッセージが発信されました。

北島ライオンズクラブ
結成35周年記念例会

9R-1Z 北島ライオンズクラブ

幹事 片岡 孝志

2025年3月9日(日)、北島ライオンズクラブ結成35周年記念例会を盛大に開催いたしました。多くのご来賓の皆様、関係クラブの皆様にご臨席いただき、心より感謝申し上げますとともにこの場を借りて御礼申し上げます。

本クラブが35年の歩みを重ねることができたのは、地域の皆さまのご理解と支援、そしてメンバー一人ひとりの奉仕の精神によるものであります。

周年事業においては、北島町へプロジェクト購入費用として金一封、徳島みらいライオンズクラブのクラブ旗の寄贈、北島町社会福祉協議会と北島町災害ボランティアセンターの活動支援に関する協定締結をさせていただきました。

特に徳島みらいライオンズの結成は、9R-1Zにおいて35年ぶりであり、336-A地区にとっても未来につながる出来事でした。

記念例会の祝宴では和やかな雰囲気づくり、クラブの歴史と今後の展望について語り合い、会員同士の絆を再確認しました。北島ライオンズクラブは今後も「We Serve(われわれは奉仕する)」の精神のもと、地域社会の発展と福祉の向上に貢献してまいります。引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



感謝状贈呈



贈呈式(北島町)



記念例会





クラブスローガン

『咲かせよう! 輝く未来に We Serve』のもと、
今後ますます地域に根差した奉仕活動を積極的に展開していく決意が語られ、
参加者一同がその思いを共有しました。

式典後の祝宴では、和やかな歓談の中でクラブの新たな門出を祝福し、
各クラブとの交流・親睦が深まるひとときとなりました。



認証状入場行進の様子



ライオンズクラブの歌を斉唱する様子



祝宴開催挨拶の様子



チャーターメンバー集合写真



(アトラクション)
阿波踊り有名連の様子



(アトラクション)
参加者全員で乱舞する阿波踊りの様子



チャーターメンバーより寄贈された『未来丸』と
3クラブより寄贈されたクラブ用品

336-A地区会員現況

期 間: 2024年7月度~2025年4月度

R	Z	クラブ名	期首	4月末	増減	家族会員
1	1	松山ホスト	31	30	-1	0
		松山東	53	57	4	0
		砥部	46	48	2	11
		松山つばき	60	52	-8	38
		松山城山	48	54	6	0
		Z小計	238	241	3	49
	2	松山道後	58	56	-2	0
		伊予	48	50	2	0
		松山西	60	62	2	13
		松前	20	21	1	0
		松山北	25	26	1	6
		松山湯築	44	44	0	3
		松山城東	23	23	0	0
		Z小計	278	282	4	22
	3	松山中央	106	109	3	0
		松山南	43	43	0	0
		松山金亀	58	55	-3	5
		松山白鷺	67	69	2	0
		松山センチュリー	37	36	-1	4
		Z小計	311	312	1	9
	R合計		827	835	8	80
2	1	新居浜	53	57	4	2
		新居浜中央	12	12	0	0
		新居浜別子	33	35	2	2
		新居浜ひうち	50	57	7	0
		Z小計	148	161	13	4
	2	今治	68	64	-4	6
		今治中央	48	48	0	0
		今治東	38	38	0	2
		今治くるしま	37	35	-2	1
		Z小計	191	185	-6	9
	3	伊予三島	41	39	-2	1
		川之江	34	36	2	13
		伊予土居	45	50	5	13
		四国中央法皇	33	33	0	2
		Z小計	171	176	5	29
	4	西条	68	67	-1	23
		東予	51	47	-4	12
		伊予小松	13	13	0	0
		西条石鎚	40	41	1	10
		Z小計	172	168	-4	45
	R合計		682	690	8	87
3	1	大洲	44	41	-3	0
		宇和	40	42	2	10
		内子	40	39	-1	16
		野村	14	14	0	0
		Z小計	138	136	2	26
	2	八幡浜	40	39	-1	0
		三瓶	13	13	0	0
		伊方	32	34	2	0
		八幡浜みなと	32	35	3	0
		Z小計	117	121	4	0
	3	宇和島	42	42	0	1
		伊予吉田	17	17	0	0
		南宇和	29	32	3	4
		鬼北	31	29	-2	6
		Z小計	119	120	1	11
	R合計		374	377	3	36

R	Z	クラブ名	期首	4月末	増減	家族会員
4	1	高松	31	26	-5	0
		小豆島	44	49	5	9
		小豆島東	24	23	-1	0
		高松葵	45	45	0	5
		高松南	19	18	-1	7
		高松フェニックス	22	22	0	5
		Z小計	185	183	-2	26
	2	高松東	57	50	-7	10
		高松西	46	61	15	11
		直島	23	20	-3	0
		八栗	22	22	0	8
		高松源平	30	31	1	7
		Z小計	178	184	6	36
	3	東かがわ	33	32	-1	9
		長尾	29	29	0	0
		志度	82	63	-19	17
		三木さめき	25	25	0	7
		Z小計	169	149	-20	33
	4	高松玉藻	25	24	-1	8
		高松栗林	35	34	-1	1
		高松屋島	29	17	-12	1
		高松紫雲	61	57	-4	14
		高松空港	21	19	-2	0
		高松北	25	24	-1	5
	Z小計		196	175	-21	29
	R合計		728	691	-37	124
5	1	丸亀	92	86	-6	0
		坂出	37	33	-4	4
		坂出白峰	133	120	-13	63
		綾歌郡	21	22	1	6
		丸亀京極	57	53	-4	18
		うたづ	33	38	5	9
	2	坂出シニア	29	29	0	0
		坂出中央みらい	0	21	21	0
		Z小計	402	402	0	100
	3	観音寺	39	46	7	0
		善通寺	40	38	-2	3
		多度津	57	55	-2	19
		三豊	38	40	2	0
		こんぴら	43	43	0	22
		観音寺中央	15	17	2	0
		Z小計	232	239	7	44
	R合計		634	641	7	144
6	1	高知	89	83	-6	19
		高知柏	56	56	0	14
		高知東	41	42	1	10
		高知北	33	35	2	13
		高知桜	53	44	-9	11
		Z小計	272	260	-12	67
	2	須崎	23	24	1	0
		土佐	48	46	-2	0
		伊野	24	24	0	5
		佐川越知	16	16	0	3
		中土佐	19	18	-1	0
		Z小計	130	128	-2	8
	3	四万十	44	49	5	0
		土佐清水	36	32	-4	0
		宿毛	15	15	0	0
		大方	20	20	0	3
		Z小計	115	116	1	3
	R合計		517	504	-13	78

R	Z	クラブ名	期首	4月末	増減	家族会員
7	1	高知鷹城	46	42	-4	9
		室戸	21	22	1	4
		南国	22	22	0	0
		土佐香南	31	29	-2	7
		高知鏡川	28	33	5	2
		Z小計	148	148	0	22
	2	高知黒潮	55	52	-3	0
		土佐山田	9	9	0	1
		土佐本山	26	20	-6	3
		高知南	32	31	-1	0
		高知よさこい	42	44	2	11
		Z小計	164	156	-8	15
	3	高知桂	35	34	-1	2
		高知中央	53	50	-3	14
		高知安芸	29	29	0	1
		高知りょうま	58	58	0	18
		Z小計	175	171	-4	35
	R合計		487	475	-12	72
8	1	小松島	27	27	0	12
		阿南	50	49	-1	15
		徳島南	14	15	1	4
		阿波勝浦	18	19	1	1
		徳島マリノピア	30	32	2	0
		徳島すだち	59	64	5	0
		Z小計	198	206	8	32
	2	徳島中央	12	13	1	0
		石井	16	18	2	4
		徳島城山	37	38	1	12
		上板	31	29	-2	0
		徳島吉野川	24	24	0	0
		土成	30	31	1	0
		徳島やまもも	28	24	-4	3
		Z小計	178	177	-1	19
	R合計		376	383	7	51
9	1	徳島眉山	23	24	1	0
		鳴門	36	36	0	0
		藍住	27	26	-1	0
		板野	27	24	-3	0
		鳴門西	19	21	2	0
		北島	37	31	-6	1
	2	徳島みらい	0	36	36	0
		Z小計	169	198	29	1
		阿波池田	24	25	1	0
		脇	32	35	3	2
		鴨島	28	31	3	7
		阿波	22	22	0	5
		神山	8	10	2	0
		徳島藍	25	25	0	3
		Z小計	139	148	9	17
	R合計		308	346	38	18
	地区合計		4,945	4,977	32	680

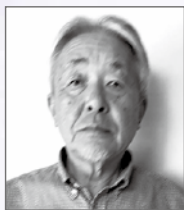
* 2025年4月末時点でのServannAでの月別会員数となります。
ServannAと国際協会のMyLCIとは切断されているため情報の反映に時差が生じています。

家族会員数は再掲です。



物故会員

謹んでお悔やみ申し上げます



①山下 修(78歳)
②7R-2Z 土佐本山
③2025年2月23日



①片山 美頼(102歳)
②5R-1Z 丸亀京極
③2025年2月22日



①戸梶 直美(62歳)
②1R-3Z 松山中央
③2025年2月18日



①深田 潤(76歳)
②7R-3Z 高知桂
③2024年9月14日



①志内 政明(78歳)
②9R-1Z 北島
③2025年4月9日



①矢野 利平(77歳)
②7R-2Z 高知黒潮
③2025年3月20日



①眞邊 慶一(77歳)
②7R-1Z 土佐香南
③2025年3月9日



①上野 功(70歳)
②9R-1Z 板野
③2025年2月28日



①石川 稔(69歳)
②2R-1Z 新居浜
③2025年5月20日



①中 正隆(81歳)
②1R-3Z 松山白鷺
③2025年5月17日



①河野 通昭(91歳)
②2R-2Z 今治
③2025年5月3日



①中澤 康夫(77歳)
②7R-1Z 南国
③2025年4月26日



①加藤 誠也(90歳)
②2R-4Z 西条
③2025年6月5日



①中村 浩治(62歳)
②2R-2Z 今治
③2025年5月31日



①岡尾 博文(71歳)
②7R-2Z 高知南
③2025年5月25日



①村上 省三(79歳)
②2R-4Z 東予
③2025年5月23日

①氏名・享年 ②LC名 ③没年月日(2025年6月5日まで)

M・地区誌・
Digital委員会

宮本 俊一



編集後記



いよいよ今年度の地区誌も本号が最終号となりました。当委員会委員さんを始め、各コーディネーター様、各リジョンチェアパーソン様並びに各ゾーンチェアパーソン様のご協力を得て、掲載原稿のほうも毎号スムーズに集まりましたこと、この場をお借りいたしまして深く感謝申し上げます。

さてこの一年を振り返りますと感覚的にはあつという間だったという風に感じています。以前に関わらせて頂いた折は、委員会名もPR・情報・大会参加委員会という名前だったんですが、委員会の名称こそ今は違えど行っていることは一緒、国際会長そして地区ガバナリーの今期の方針に則り地区誌を使い地区内の全クラブ、会員全体に隔々まで広く知らしめる。これを常に念頭に置き取り組むことが出来たのではと考えております。

最期に336-A地区内全クラブの益々の御発展と、所属される会員皆様の御健康を祈念いたしまして一年間の御礼とさせていただきます。





ライオンズクラブ国際協会336-A地区

第72回 地区年次大会 徳島大会



大会スローガン

すいと

とくしま

祭り 心踊る 水都徳島



2026年4月4日(土)・5日(日)

あわぎんホール(徳島郷土文化会館)ー徳島市ー

4月4日(土)

- 記念ゴルフ大会
- 日韓親善国際交流の夕べ

4月5日(日)

- 指名選挙会 ■ 大会式典
- 代議員総会



We Serve

2024～2025 年度
ライオンズ国際協会
336-A地区 坂出キャビネット事務局
〒762-0003 香川県坂出市久米町1丁目14-14
坂出商工会館 1F
tel 0877-35-8201 fax 0877-35-8202
mail:sakaidecab@lci336a.org



<https://lci336a.org>

地区誌 四国4・5・6月
2025年・第130号 No.4

・発行日 令和7年6月25日
・発行所 336-A地区 坂出キャビネット事務局
・発行人 石井淑雄
・企画編集 M・地区誌・Digital委員会
・印刷 株式会社 宮本印刷